

令和6年度 論述試験（午前）

第2次選考試験論述試験解答例

配 点

第1問	18点
第2問	16点
第3問	16点
合 計	50点

第1問

【解答例】

私が特に大切だと考える項目は、ICTや情報・教育データの利活用です。理由は、これからの学校教育を支える基盤的なツールとして、ICTは必要不可欠なものであると考えるからです。具体的には、児童生徒の情報端末を積極的に活用します。例えば、探究の過程において、生徒一人一人が自分でデータを取得し、考察・推論を主体的に行ったり、個人の観察記録をクラス全体で共有し、考察を深めることができるなど、児童生徒の学習の場を広げ、学習の質を高めることが期待できます。また、児童生徒の学習に関するデータや生活に関するデータを把握・分析し、抱える問題を早期発見することで、個に応じた指導・支援を行うことができると考えます。

(299字)

第2問

【解答例】

私は、「未来を創造し社会の担い手となる力」として、他者と協働して課題解決に取り組む力を身につけさせたいと考えます。その力を身につけさせるために、私は、身近な地域や地球規模の課題をテーマとした課題解決型の学習において、地域の住民や企業、大学、関係機関などのさまざまな主体と連携しながら、多様な考え方を持つ仲間との学びや教科横断的な学びを行います。また、データサイエンスやプレゼンテーションにかかる知識・技能を高めるとともに、国際的な視野に立って行動できるよう、海外の生徒との交流も積極的に行います。

(248字)

第3問

【解答例】

私は、共感的な人間関係の育成を大切にしたいと考えます。なぜなら、児童生徒が安心して学校生活を送れ、互いを認め合い、励まし合い、支え合える共感的な人間関係のある学習集団が生徒指導の土台となると考えるからです。具体的な取組としては、学習活動にペアワークやグループ活動を取り入れ、他者との関わりや協力して問題解決を行う機会を多く設けます。また、活動の振り返りを行い、友人のよさを認め、自分の思ったことを伝え合えるようにし、自他の個性を尊重し、相手の立場に立って考え、行動できる共感的な人間関係を育成します。

(250字)